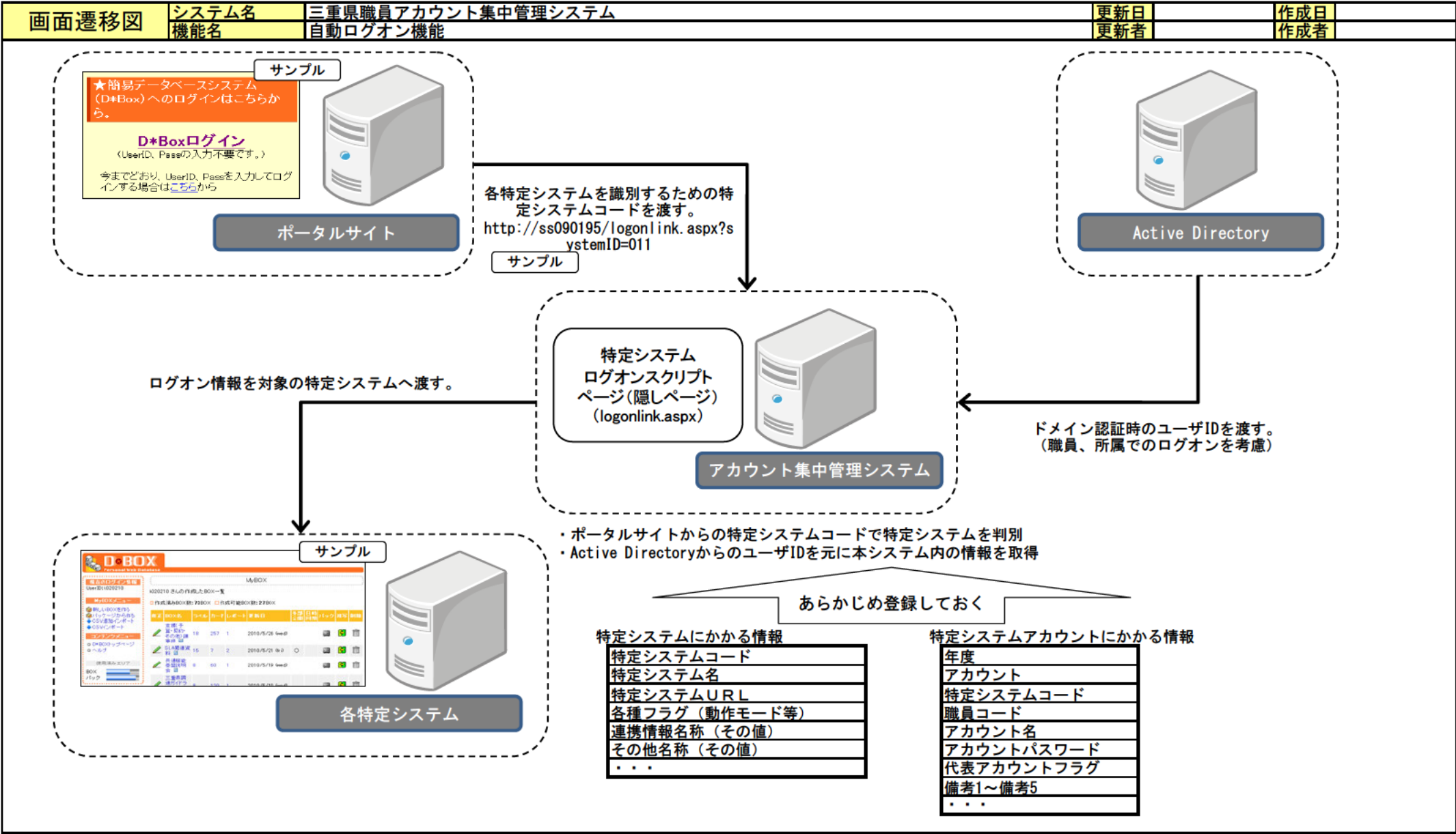
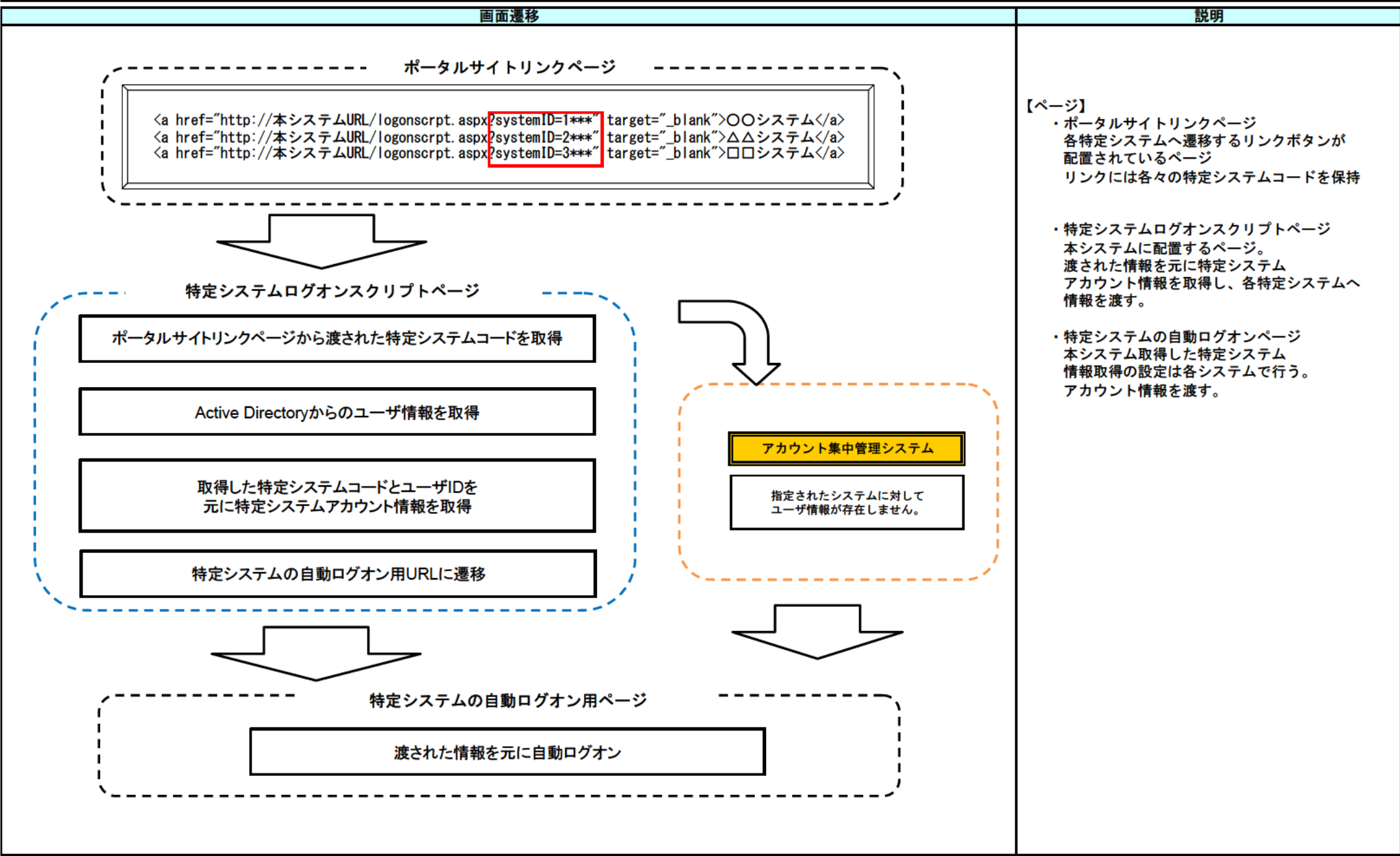


自動ログオン機能の利用について



画面設計書	システム名	三重県職員アカウント集中管理システム	更新日		作成日	
	画面名	自動ログイン機能	更新者		作成者	



項目定義書	システム名	三重県職員アカウント集中管理システム	更新日		作成日	
	画面名	自動ログオン機能	更新者		作成者	

システム名	三重県職員アカウント集中管理システム	更新日		作成日	
画面名	自動ログオン機能	更新者		作成者	

[illegible]

詳細定義書	システム名	三重県職員アカウント集中管理システム			更新日		作成日																
	機能名	自動ログオン機能			更新者		作成者																
処理タイミング	処理内容						メッセージ	チェック															
初期時	<div><div><div><div>・ポータルサイトからの引数（特定システムコード）を取得</div><div>・HTTP 要求の値から、Active DirectoryのユーザIDを取得する。</div><div>・取得した特定システムコードでMST_特定システムの情報を取得</div><div>存在する場合</div><div>MST_特定システムの特定システムURL、職員所属フラグ、リクエストフラグ、コード設定名称等を取得</div><div>存在しない場合</div><div>アプリケーション設定エラー画面を表示してメッセージを表示</div><table><tr><td>項目名</td><td>チェック種別</td><td>エラーメッセージ</td><td>備考</td></tr><tr><td>特定システムコード</td><td>存在チェック</td><td>%1は登録されていません。</td><td>%1 = 指定されたシステムコード(XXX)</td></tr></table></div><div><div>・MST_特定システムから取得した職員所属フラグを確認して処理を分ける。</div><div>職員所属フラグの内容が「職員」の場合</div><div>IISから取得したユーザIDをMST_職員の職員コードに条件をかけ、MST_所属、MST_特定システムアカウントから特定システムアカウント情報を取得する。</div><div>参照テーブル</div><div>【MST_職員】</div><div>【MST_特定システムアカウント】</div><div>【MST_所属】</div><div>検索条件：</div><div>MST_職員.職員コード = IIS.ユーザID</div><div>MST_特定システムアカウント.特定システムコード = ポータルサイトからの引数</div><div>MST_特定システムアカウント.代表アカウントフラグ = 1:代表</div><div>MST_職員.職員コード = MST_特定システムアカウント.職員コード</div><div>MST_職員.所属コード = MST_所属.所属コード</div><div>1. 存在する場合</div><div>MST_特定システムアカウントの職員コード、アカウント名、特定システムパスワードを取得</div><div>MST_所属の所属コード、所属パスワードを取得する。</div><div>2. 存在しない場合</div><div>アプリケーション設定エラー画面を表示してメッセージを表示</div><table><tr><td>項目名</td><td>チェック種別</td><td>エラーメッセージ</td><td>備考</td></tr><tr><td>特定システムアカウント</td><td>存在チェック</td><td>指定されたシステムに対してユーザ情報が存在しません。</td><td></td></tr></table></div><div><div>職員所属フラグの内容が「所属」の場合</div><div>IISから取得したユーザIDをMST_職員の職員コードに条件をかけ、所属コードを取得する。</div><div>取得した所属コードでMST_特定システムアカウントの職員コードに条件をかけ、特定システムアカウント情報を取得する。</div><div>参照テーブル</div><div>【MST_職員】</div><div>【MST_特定システムアカウント】</div><div>【MST_所属】</div><div>検索条件：</div><div>MST_職員.職員コード = IIS.ユーザID</div><div>MST_特定システムアカウント.特定システムコード = ポータルサイトからの引数</div><div>MST_特定システムアカウント.代表アカウントフラグ = 1:代表</div><div>MST_職員.所属コード = MST_特定システムアカウント.職員コード</div><div>MST_職員.所属コード = MST_所属.所属コード</div></div></div></div> <div>USER_ERR_004</div>						項目名	チェック種別	エラーメッセージ	備考	特定システムコード	存在チェック	%1は登録されていません。	%1 = 指定されたシステムコード(XXX)	項目名	チェック種別	エラーメッセージ	備考	特定システムアカウント	存在チェック	指定されたシステムに対してユーザ情報が存在しません。		
項目名	チェック種別	エラーメッセージ	備考																				
特定システムコード	存在チェック	%1は登録されていません。	%1 = 指定されたシステムコード(XXX)																				
項目名	チェック種別	エラーメッセージ	備考																				
特定システムアカウント	存在チェック	指定されたシステムに対してユーザ情報が存在しません。																					
							USER_ERR_023																

詳細定義書	システム名	三重県職員アカウント集中管理システム			更新日		作成日	
	機能名	自動ログオン機能			更新者		作成者	
処理タイミング	処理内容						メッセージ	チェック
	1．存在する場合 MST_特定システムアカウントの職員コード、アカウント名、特定システムパスワードを取得 MST_所属の所属コード、所属パスワードを取得する。						USER_ERR_023	
	2．存在しない場合 アプリケーション設定エラー画面を表示してメッセージを表示							
	項目名	チェック種別	エラーメッセージ	備考				
	特定システムアカウント	存在チェック	指定されたシステムに対してユーザ情報が存在しません。					
	職員所属フラグの内容が「グループ」の場合 IISから取得したユーザIDをMST_職員の職員コードに条件をかけ、所属コード、グループコードを取得する。 取得した所属コード、グループコードでMST_特定システムアカウントの職員コード、備考5に条件をかけ、 特定システムアカウント情報を取得する。							
	参照テーブル 【MST_職員】 【MST_特定システムアカウント】 【MST_所属】							
	検索条件： MST_職員.職員コード = I I S.ユーザID MST_特定システムアカウント.特定システムコード = ポータルサイトからの引数 MST_職員.所属コード = MST_特定システムアカウント.職員コード MST_職員.グループコード = MST_特定システムアカウント.備考5 MST_職員.所属コード = MST_所属.所属コード							
	ソート順： MST_特定システムアカウント.アカウント							
	1．存在する場合 MST_特定システムアカウントの職員コード、アカウント名、特定システムパスワードを取得 MST_所属の所属コード、所属パスワードを取得する。							
	2．存在しない場合 アプリケーション設定エラー画面を表示してメッセージを表示							
	項目名	チェック種別	エラーメッセージ	備考				
	特定システムアカウント	存在チェック	指定されたシステムに対してユーザ情報が存在しません。					
	・ MST_特定システムアカウントより取得した情報を MST_特定システム.特定システムURLで設定されているURLへ遷移し、リクエストフラグを確認して、POSTまたはGETで情報を渡す							
名前属性		送信内容	備考					
MST_特定システム.職員コード名称から設定名取得		職員コード						
MST_特定システム.所属コード名称から設定名取得		所属コード						
MST_特定システム.所属パスワード名称から設定名取得		所属パスワード						
MST_特定システム.アカウント名称から設定名取得		アカウント名						
MST_特定システム.アカウントパスワード名称から設定名取得		アカウントパスワード						
MST_特定システム.その他名称1から設定名取得		その他名称値1を設定	DBに渡す値を設定しておく。					
MST_特定システム.その他名称2から設定名取得		その他名称値2を設定	DBに渡す値を設定しておく。					
MST_特定システム.その他名称3から設定名取得		その他名称値3を設定	DBに渡す値を設定しておく。					
DBへ登録している名称がNULLの項目に関しては値を送信しない。								
終了処理	・セッションクリア							

データサンプル	MST 特定システム、MST 特定システムアカウント
---------	----------------------------

MST 特定システム データサンプル

管理番号	特定システムコード	特定システム名	特定システムURL	職員所属フラグ	リクエストフラグ	職員コード名称	所属コード名称
3	011	Dbox	http://ss040021/Dbox/user/bin/login.asp	1	0	SyokuinCd	SyozokuCd

へ

所属パスワード名称	アカウント名称	アカウントパスワード名称	その他名称1	その他名称値1	その他名称2	その他名称値2
SyozokuPass	USRID	PASSWORD	etc1	ta 1	etc2	ta 2

へ

その他名称3	その他名称値3	注意事項	備考1必須フラグ	備考2必須フラグ	備考3必須フラグ	備考4必須フラグ
etc3	ta 3	備考1は所属名、備考2は庁内メール宛先	1	1	0	0

へ

備考5必須フラグ	台帳管理コード	パスワード確認差込内容	備考	削除フラグ	登録日時	修正日時
0	24			0	10-Mar-10	

MST 特定システムアカウント

年度	アカウント	特定システムコード	職員コード	アカウント名	アカウントパスワード	代表アカウントフラグ	備考1
2010	e10011018	011	k020210	k020210	*****	1	情報政策室

へ

備考2	備考3	備考4	備考5	削除フラグ	登録日時	修正日時
k020210@mieken.jp				0	10-Mar-31	

マニュアル	システム名	三重県職員アカウント集中管理システム	更新日	作成日
	機能名	マスタの設定内容	更新者	作成者

「MST_特定システム」の設定手順

項目名	型	サイズ	必須	設定内容
管理番号	文字	10		ユニークキー。MST_特定システムでユニークになる番号を設定してください。 管理番号は、画面上で表示、入力される事はありません。
特定システムコード	文字	10		特定システムのシステムコードを設定してください。 この項目に設定された値が、画面上に表示されるシステム番号になります。
特定システム名	文字	120		システム名を設定してください。ここに登録した名称が画面上の特定システム名として表示されます。 必須項目ですので必ず設定するようにしてください。
特定システムURL	文字	500		特定システムのログオンページのURLを設定してください。 ログオン連携時は、ここに登録されたURLに連携を行います。
職員所属フラグ	文字	1		「0」「1」「2」を設定します。「0:職員 / 1:所属 / 2:グループ」 職員の場合は、ADのログオンユーザで特定システムアカウントを参照し、自動ログオンを行います。 所属の場合は、ADのログオンユーザが所属している所属コードで特定システムアカウントを参照し、自動ログオンを行います。 グループの場合は、ADのログオンユーザが所属している所属コードとグループコードで特定システムアカウントを参照し、自動ログオンを行います。 グループの場合のグループコードは、特定システムアカウントの備考5に対して参照を行います。
リクエストフラグ	文字	1		「0」「1」を設定します。「0:POST渡し / 1:GET渡し」 自動ログオン時に遷移する際のデータの渡し方を設定します。
職員コード名称 所属コード名称 所属パスワード名称 アカウント名称 アカウントパスワード名称	文字 文字 文字 文字 文字	100 100 100 100 100		自動ログオン時に遷移する際の遷移先の定義名を設定します。 各項目には以下の値が設定されます。 ・職員コード名称 = 職員マスタ・職員コード ・所属コード名称 = 所属マスタ・所属コード ・所属パスワード名称 = 所属マスタ・所属パスワード ・アカウント名称 = 特定システムアカウント・アカウント名 ・アカウントパスワード名称 = 特定システムアカウント・アカウントパスワード
その他名称 1 その他名称値 1 その他名称 2 その他名称値 2 その他名称 3 その他名称値 3	文字 文字 文字 文字 文字 文字	100 100 100 100 100 100		上記職員コード名称～アカウントパスワード名称以外の情報を連携する場合に使用します。 その他名称には、遷移先の定義名を設定し、その他名称値には、実際に引き渡す値を設定してください。
注意事項	文字	100		特定システムアカウントの申請画面（一般、管理者共に）の注意事項に表示する内容を設定してください。
備考1必須フラグ 備考2必須フラグ 備考3必須フラグ 備考4必須フラグ 備考5必須フラグ	文字 文字 文字 文字 文字	1 1 1 1 1		「0」と「1」を設定します。「0:任意項目 / 1:必須項目」 必須項目ですので必ずどちらかの値を設定してください。 「1:必須項目」を設定した場合、特定システムアカウントの申請画面（一般、管理者共に）において、必須チェックの対象項目となります。
台帳管理コード	数値	4		システム台帳で登録しているシステムの台帳管理コードを設定してください。

マニュアル	システム名	三重県職員アカウント集中管理システム			更新日	作成日
	機能名	マスタの設定内容			更新者	作成者

「MST_特定システム」の設定手順

項目名	型	サイズ	必須	設定内容
				台帳管理コードを設定する事により台帳使用アカウント一覧画面に特定システムアカウントを表示する事が出来ます。
パスワード確認差込内容	文字	600		特定システムアカウントのパスワード確認メールに差込内容を設定してください。 設定した値が、パスワード確認メールの[NAIY0]に差込まれます。
備考	文字	100		特定システムを登録する際の参考情報等を設定してください。 この項目は、どの画面からも参照していない項目です。
削除フラグ	文字	1		「0」と「1」を設定します。「0:有効 / 1:削除」 必須項目ですので、有効なシステムを登録する場合は、必ず「0」を設定するようにしてください。 システムの削除を行う場合は、「1」を設定してください。
登録日時	日付	-		特定システムを登録した日付を設定してください。年月日(YYYY/MM/DD)で登録してください。 必須項目ですので必ず設定するようにしてください。
修正日時	日付	-		修正した日付を設定してください。年月日(YYYY/MM/DD)で登録してください。

...必須項目、かつ、テーブル定義上の必須項目（データを登録する場合、必ず入力する必要があります。）
...必須項目、但し、テーブル定義上では任意項目（データを登録する場合、未入力でも登録可能です。）
空白...任意項目

プログラムソース	ソース名：logonLink.aspx.vb
<pre> ElseIf IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("職員所属フラグ")).Equals(CStr(Constant._SyokuinSyozokuFig.Group)) Then 'SQL発行（グループ） DtAccount = ShinseiSqlUtil.GetTokuteiAccountLinkInfo(strSystemId, name, Constant._SyokuinSyozokuFig.Group) Else Exit Try End If 'アカウント情報が存在しない場合はエラー If DtAccount.Rows.Count.Equals(0) Then 'エラーメッセージ設定 Me.MessageSub.InnerHtml = ShowMessage(USER_ERR_023) Exit Try End If '----- ' 取得した情報で渡す値を設定 '----- Call SetLinkInfo(DtSystem, DtAccount) '----- ' 最後まで来たら画面のエラー情報をクリア '----- 'ヘッダータイトルセット Me.HeaderTitle.InnerHtml = "" 'エラーメッセージ設定 Me.MessageSub.InnerHtml = "" 'Else ''エラーメッセージ設定 'Me.MessageSub.InnerHtml = "自動ログオンをキャンセルされました。" 'Exit Try 'End If Catch ex As Exception Throw ex Finally DtSystem = Nothing DtAccount = Nothing End Try End Sub #End Region #Region "遷移先に渡す情報を設定" ''' ''' <functionid>SetLinkInfo</functionid> ''' <param name="DtSystem" type="DataTable">特定システム情報</param> ''' <param name="DtAccount" type="DataTable">特定システムアカウント情報</param> ''' <summary>遷移先に渡す情報を設定</summary> ''' <history> ''' Ver.0.00 : 2009/12/07 ''' </history> ''' Private Sub SetLinkInfo(ByVal DtSystem As DataTable, ByVal DtAccount As DataTable) Dim strFlag As String = String.Empty 'リクエストフラグ保持用（post/get） Try '----- ' リクエストフラグで処理を分ける ' POSTは隠しテキストへ値をセットしてFORMのアクションで遷移する。 '----- strFlag = IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("リクエストフラグ")) ' リクエストフラグでフォームの作成内容を変更 If strFlag.Equals(CStr(Constant._RequestFig.PostPass)) Then '送信メソッド設定 Me.frmAction.Method = "post" '送信内容を設定 Me.divActionVal.InnerHtml = GetPostHtml(DtSystem, DtAccount) '送信設定（普通にBODYのONLOADイベントを使用するとVIEWSTATEが邪魔するのでJAVASCRIPTを使用） Me.bodyAction.Attributes("onload") = "post(' " & IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("特定システムURL")) & "')" ElseIf strFlag.Equals(CStr(Constant._RequestFig.GetPass)) Then '送信設定 Response.Redirect(IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("特定システムURL")) & "?" & GetGetHtml(DtSystem, DtAccount)) End If Catch ex As Threading.ThreadAbortException 'Response.Redirectをしているので必要 Throw ex Catch ex As Exception Throw ex Finally End Try End Sub #End Region #Region "HTML作成（POST）" ''' ''' <functionid>GetPostHtml</functionid> ''' <param name="DtSystem" type="DataTable">特定システム情報</param> ''' <param name="DtAccount" type="DataTable">特定システムアカウント情報</param> </pre>	

プログラムソース	ソース名：logonlink.aspx.vb
<pre> ''' <summary>遷移先に渡す情報を設定</summary> ''' <history> ''' Ver.0.00 : 2009/12/07 ''' </history> Private Function GetPostHtml(ByVal DtSystem As DataTable, ByVal DtAccount As DataTable) As String Dim strBuff As StringBuilder = New StringBuilder Try 'Response.AddHeader("head", "Referer: http://ss040316/D27Portal/MainMenu.aspx") 'strBuff.AppendLine("<head>Referer: http://ss040316/D27Portal/MainMenu.aspx</head>") '----- ' 取得した情報で渡す値を設定 '----- '特定システムで「職員コード名称」に値が入っていれば、その値をIDにして職員コードを設定 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("職員コード名称")).Equals("") Then strBuff.AppendLine("<input type=""hidden"" name="" & IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("職員コード名称")) & _ "" value="" & IsNullToString(DtAccount.Rows(0).Item("職員コード")) & "" />") strBuff.AppendLine("
") End If '所属コード名称 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("所属コード名称")).Equals("") Then strBuff.AppendLine("<input type=""hidden"" name="" & IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("所属コード名称")) & _ "" value="" & IsNullToString(DtAccount.Rows(0).Item("所属コード")) & "" />") strBuff.AppendLine("
") End If '所属パスワード If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("所属パスワード名称")).Equals("") Then strBuff.AppendLine("<input type=""hidden"" name="" & IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("所属パスワード名称")) & _ "" value="" & IsNullToString(DtAccount.Rows(0).Item("所属パスワード")) & "" />") strBuff.AppendLine("
") End If 'アカウント名称 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("アカウント名称")).Equals("") Then strBuff.AppendLine("<input type=""hidden"" name="" & IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("アカウント名称")) & _ "" value="" & IsNullToString(DtAccount.Rows(0).Item("アカウント名")) & "" />") strBuff.AppendLine("
") End If 'アカウントパスワード名称 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("アカウントパスワード名称")).Equals("") Then strBuff.AppendLine("<input type=""hidden"" name="" & IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("アカウントパスワード名称")) & _ "" value="" & IsNullToString(DtAccount.Rows(0).Item("アカウントパスワード")) & "" />") strBuff.AppendLine("
") End If 'その他名称1 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称1")).Equals("") Then strBuff.AppendLine("<input type=""hidden"" name="" & IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称1")) & _ "" value="" & IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称値1")) & "" />") strBuff.AppendLine("
") End If 'その他名称2 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称2")).Equals("") Then strBuff.AppendLine("<input type=""hidden"" name="" & IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称2")) & _ "" value="" & IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称値2")) & "" />") strBuff.AppendLine("
") End If 'その他名称3 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称3")).Equals("") Then strBuff.AppendLine("<input type=""hidden"" name="" & IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称3")) & _ "" value="" & IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称値3")) & "" />") strBuff.AppendLine("
") End If Return strBuff.ToString Catch ex As Exception Throw ex Finally strBuff = Nothing End Try End Function #End Region #Region "HTML作成 (GET)" ''' <functionid>GetGetHtml</functionid> ''' <param name=""DtSystem"" type=""DataTable"">特定システム情報</param> ''' <param name=""DtAccount"" type=""DataTable"">特定システムアカウント情報</param> ''' <summary>遷移先に渡す情報を設定</summary> ''' <history> ''' Ver.0.00 : 2009/12/07 ''' </history> Private Function GetGetHtml(ByVal DtSystem As DataTable, ByVal DtAccount As DataTable) As String Dim strBuff As StringBuilder = New StringBuilder Dim bolFlg As Boolean = False Try '----- ' 取得した情報で渡す値を設定 '----- </pre>	

プログラムソース	ソース名：logonlink.aspx.vb
	<pre> '特定システムで「職員コード名称」に値が入っていれば、その値をIDにして職員コードを設定 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("職員コード名称")).Equals("") Then strBuff.Append(IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("職員コード名称")) & "=" & _ IsNullToString(DtAccount.Rows(0).Item("職員コード"))) '「&」を付加するか判定用に使用 bolFlg = True End If '所属コード名称 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("所属コード名称")).Equals("") Then If bolFlg = True Then strBuff.Append("&") End If strBuff.Append(IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("所属コード名称")) & "=" & _ IsNullToString(DtAccount.Rows(0).Item("所属コード"))) '「&」を付加するか判定用に使用 bolFlg = True End If '所属パスワード If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("所属パスワード名称")).Equals("") Then If bolFlg = True Then strBuff.Append("&") End If strBuff.Append(IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("所属パスワード名称")) & "=" & _ IsNullToString(DtAccount.Rows(0).Item("所属パスワード"))) '「&」を付加するか判定用に使用 bolFlg = True End If 'アカウント名称 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("アカウント名称")).Equals("") Then If bolFlg = True Then strBuff.Append("&") End If strBuff.Append(IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("アカウント名称")) & "=" & _ IsNullToString(DtAccount.Rows(0).Item("アカウント名"))) '「&」を付加するか判定用に使用 bolFlg = True End If 'アカウントパスワード名称 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("アカウントパスワード名称")).Equals("") Then If bolFlg = True Then strBuff.Append("&") End If strBuff.Append(IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("アカウントパスワード名称")) & "=" & _ IsNullToString(DtAccount.Rows(0).Item("アカウントパスワード"))) '「&」を付加するか判定用に使用 bolFlg = True End If 'その他名称1 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称1")).Equals("") Then If bolFlg = True Then strBuff.Append("&") End If strBuff.Append(IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称1")) & "=" & _ IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称値1"))) '「&」を付加するか判定用に使用 bolFlg = True End If 'その他名称2 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称2")).Equals("") Then If bolFlg = True Then strBuff.Append("&") End If strBuff.Append(IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称2")) & "=" & _ IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称値2"))) '「&」を付加するか判定用に使用 bolFlg = True End If 'その他名称3 If Not IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称3")).Equals("") Then If bolFlg = True Then strBuff.Append("&") End If strBuff.Append(IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称3")) & "=" & _ IsNullToString(DtSystem.Rows(0).Item("その他名称値3"))) End If Return strBuff.ToString Catch ex As Exception Throw ex Finally strBuff = Nothing End Try End Function #End Region End Class </pre>